公益社団法人　宮崎県柔道整復師会　第43回宮崎学会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　学術部長　山本　裕太郎

令和6年5月18日（土）14時15分より第43回宮崎学会が宮日ホール11Fにて開催されました。会員67名、準会員4名が参加され多くの学びの場となりました。

　まず山内会長よりご挨拶があり、本学会の発表される会員の先生方の紹介、特別顧問の先生の紹介がありました。

　次に会員発表として、日南支部　小坂将至会員（代理発表　奈須　康哲会員）「頚部、頚腕部の疼痛に関する考察」、延岡支部　鳥入玲子会員「小児の鎖骨骨折」、宮崎支部　大西宏子会員「脊柱起立筋への経皮的吸引が体幹の可動域に及ぼす影響」の３題の発表がありました。忙しい施術時間の合間に時間をかけて論文作成に取り組んで頂いたことに、この場をお借りして感謝申し上げます。

　そして生涯学習の表彰として、坂本慎吾会員、奈須崇倫会員が表彰され、ボランティア表彰として清原真哉会員が日頃の功績を表彰されました。

次に、会員講演で私の方から昨年9月に受講した「JIMTEF災害医療研修　アドバンスコース」について報告させて頂き、落合弘志会員より「能登半島沖地震」について防災アドバイザーの立場で報告して頂きました。休憩の合間には、日健医療器株式会社様、株式会社エス・エス・ビー様、株式会社池部医療器様の医療機器展示会が開催され、多くの先生方が手に取り体験をされていました。

　最後に医師会講演として坂田整形外科クリニック　坂田勝美先生による「整形外科の紹介　健康寿命の延伸を目指して」という演題で講演をして頂きました。

各疾疾患に対して細かく非常に分かりやすく解説して頂き、整形外科の最新の情報をご教示頂きました。

　第43回宮崎学会では多くの学びの場となり、これまで論文発表の準備をしてきて頂いた先生方、共に論文作成し学会の準備、運営をして頂きました学術部員の先生方に感謝申し上げます。これからもより学びのある学会にしていけるように準備してまいります。第44回学会は学術部員とも意見を出し合い、例年とは少し違った形式も検討中です。多くの先生方のご参加をお待ちしております。





